

Narita View



JR成田駅前に山車・屋台・御輿が集結

成田祇園祭

熱気に包まれた3日間

7/7~9

成田の夏を彩る一大行事「成田祇園祭」が、成田山新勝寺や表参道を中心に開催されました。7日の新勝寺大本堂前の総踊りから始まり、8日はJR成田駅前での総踊り、9日は総引き・総踊りなどが行われ、見せ場が満載の3日間。炎天下での祭りとなりましたが、山車・屋台の引き手も、市内外から訪れたたくさんの観光客も大粒の汗を流しながら祭りを楽しんでいました。



新勝寺大本堂前で踊りを披露

成田祇園祭の歴史を語る
関根副市長



完成した背景画に会場から拍手が

歌舞伎講座・成田祇園祭特別講演会

7/8

2幕の編成で開催

成田祇園祭の開催に併せて、歌舞伎講座と成田祇園祭特別講演会が開催されました。1幕では歌舞伎座舞台株式会社の講師が舞台の背景画について解説し、実際に荒波やボタンの花などを描きました。2幕では関根副市長が成田祇園祭の起源や、参加する全ての町内が成田山新勝寺に初日に集まるようになった理由などを語りました。

女性消防団応急手当普及員講習

6/22、7/13・14

救命の基礎を習得

4月に発足した消防団女性部。活動の基礎を身に付けるための「応急手当普及員講習」が全3回にわたり、赤坂消防署で行われました。11人の団員は救命の基礎知識や技法を教わるとともに、それらを講師となって伝えるための指導方法を模擬演習を通して学びました。受講した一人は「応急手当の大切さと、それを普及する責任を感じた」と引き締まった表情で話しました。普及活動での女性団員の活躍が期待されます。



指導者・受講者役に分かれての模擬演習



放水ととび口操作

印旛支部消防操法大会

7/2

仲間を信じて技術を披露

印旛地区の各消防団が日頃の訓練の成果を競う「印旛支部消防操法大会」が大栄運動場で行われました。この大会は県大会の印旛地区予選を兼ねていて、市の消防団からはポンプ車の部に新勝寺が、小型ポンプの部に八代が出場しました。団員の息の合ったチームワークにより、規律のとれた操法が披露され、ポンプ車の部で新勝寺が優勝。県大会への出場を果たしました。

少林寺拳法世界大会出場

7/5

アメリカでの健闘を誓って

本市在住で、7月29日からアメリカで行われる「少林寺拳法世界大会」に日本代表として出場する堀井^{ふうま}選手(明治大学4年)が市役所を訪れました。5歳の時に競技を始め、成田国際高校在学中には全国大会で優勝。昨年10月に大分県で行われた少林寺拳法全国大会の男女有段の部で最優秀賞に輝き、晴れて日本代表となりました。堀井選手は「学生生活の集大成として金メダルを狙います」と力強く抱負を語っていました。



活躍が期待される堀井選手



給食の話題で会話が弾む

なりたの五つ星給食レストラン

7/7

小学校と同じメニューを堪能

給食に対する取り組みを知ってもらおうと「なりたの五つ星給食レストラン」が学校給食センター玉造分所で開催されました。参加したのは、事前に申し込みのあった18人。小学校と同じ献立で、七夕にちなみ、星型ののりが掛かったちらしずしや星に見立てたオクラが入った汁物などを味わいました。孫と同じ給食を食べてみたくて参加したという人は、「とてもおいしかった。孫と共通の話題もできたし、満足です」と話していました。